

2014年7月31日

TDK株式会社

問合せ先：広報グループ

TEL 03(6852)7102

2015年3月期 第1四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円, %)

科 目	期	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高		234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3
営 業 利 益		4,526	1.9	9,595	4.0	5,069	112.0
継続事業税引前四半期純利益		5,185	2.2	10,355	4.4	5,170	99.7
当社株主に帰属する四半期純利益		372	0.2	5,754	2.4	5,382	-
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:							
－基本		2円 96銭		45円 73銭			
－希薄化後		2円 10銭		45円 08銭			
固 定 資 産 の 取 得		14,444	-	19,974	-	5,530	38.3
減 価 償 却 費		20,657	8.8	19,650	8.3	△ 1,007	△ 4.9
研 究 開 発 費		15,481	6.6	16,716	7.0	1,235	8.0
金 融 収 支		△ 216	-	307	-	523	-
海 外 生 産 比 率		85.8%	-	86.1%	-		
従 業 員 数		83,219人	-	84,632人	-		

(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を組替え再表示しております。



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 TDK株式会社

コード番号 6762 URL <http://www.tdk.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上釜 健宏

問合せ先責任者 (役職名) 広報グループ長

(氏名) 丸川 純夫

TEL 03-6852-7102

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	237,462	1.3	9,595	112.0	10,355	99.7	5,754	—
26年3月期第1四半期	234,399	13.6	4,526	△51.7	5,185	△43.2	372	△91.7

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 27年3月期第1四半期 △3,921百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 32,486百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	45.73	45.08
26年3月期第1四半期	2.96	2.10

(注) 26年3月期に非継続となった事業について、過年度の数値を一部組替えております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	1,241,273	636,058	618,222	49.8	4,913.61
26年3月期	1,239,589	652,243	635,327	51.3	5,049.72

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050,000	6.7	57,000	55.7	56,000	40.8	34,000	108.7	270.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 ―社 （社名） 、 除外 1社 （社名） メディアテック株式会社
（注）詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報 (1)重要な子会社の異動の概要」をご参照ください。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 ： 無

- (3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	129,590,659 株	26年3月期	129,590,659 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	3,772,398 株	26年3月期	3,776,321 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	125,816,378 株	26年3月期1Q	125,801,870 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成26年7月31日(木)17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳もあわせてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、平成26年7月31日(木)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

[目次]

1.	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	・ ・ ・ ・ ・ P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	・ ・ ・ ・ ・ P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	・ ・ ・ ・ ・ P. 6
2.	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要	・ ・ ・ ・ ・ P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	・ ・ ・ ・ ・ P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	・ ・ ・ ・ ・ P. 7
(4)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当	・ ・ ・ ・ ・ P. 7
3.	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・ P. 8
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	・ ・ ・ ・ ・ P. 9
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	・ ・ ・ ・ ・ P. 10
(4)	継続企業の前提に関する注記	・ ・ ・ ・ ・ P. 11
(5)	セグメント情報	・ ・ ・ ・ ・ P. 11
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	・ ・ ・ ・ ・ P. 11
(7)	連結補足資料	・ ・ ・ ・ ・ P. 12

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2015 年 3 月期第 1 四半期(2014 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの 3 ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第 1 四半期における世界経済は、企業業績及び雇用の改善、堅調な個人消費等により回復が続いております。わが国経済も、消費税増税の影響で一時的に落ち込みましたが、既に一部持ち直しの動きも見られており総じて堅調に推移をしております。そのような経済環境の中、当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、その生産水準はセット製品(最終財)により異なっております。スマートフォンの生産は、中国市場における需要拡大等により前年同期の水準を大幅に上回りました。タブレット端末の生産も、前年同期の水準を上回って推移しましたが、需要の伸びに若干陰りが見られ始めております。自動車の生産は、米国での好調な販売に支えられ、前年同期に比べ増加しました。パソコンの生産は、4 月以降も Windows XP サポート終了に伴う買い替え需要が継続し、前年同期の水準を若干上回りました。また、ハードディスクドライブ(HDD)の生産も、パソコンの需要増やゲーム機の需要増に伴い、前年同期より若干増加しております。

このような経営環境の中、当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売上高	234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3
営業利益	4,526	1.9	9,595	4.0	5,069	112.0
継続事業税引前四半期純利益	5,185	2.2	10,355	4.4	5,170	99.7
当社株主に帰属する四半期純利益	372	0.2	5,754	2.4	5,382	-
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益金額:						
ー基本	2円 96銭		45円 73銭			
ー希薄化後	2円 10銭		45円 08銭			

(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を組替え再表示しております。

当第 1 四半期における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、102 円 17 銭及び 140 円 17 銭と前年同期に比べ対米ドルで 3.5%及び対ユーロで 8.7%のそれぞれ円安となりました。この為替変動により、約 58 億円の増収、営業利益で約 10 億円の増益となりました。

＜製品別売上高の概況＞

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
コンデンサ	33,739	14.4	36,490	15.4	2,751	8.2
インダクティブデバイス	34,969	14.9	36,738	15.5	1,769	5.1
その他受動部品	48,319	20.6	50,186	21.1	1,867	3.9
受動部品	117,027	49.9	123,414	52.0	6,387	5.5
記録デバイス	60,210	25.7	59,074	24.8	△ 1,136	△ 1.9
その他磁気応用製品	25,985	11.1	27,983	11.8	1,998	7.7
磁気応用製品	86,195	36.8	87,057	36.6	862	1.0
フィルム応用製品	26,467	11.3	22,484	9.5	△ 3,983	△ 15.0
その他	4,710	2.0	4,507	1.9	△ 203	△ 4.3
合 計	234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3
海外売上高(内数)	211,680	90.3	213,565	89.9	1,885	0.9

(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を除外しております。

(1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ事業 ②インダクティブデバイス事業 ③その他受動部品 で構成され、売上高は、1,234 億 14 百万円（前年同期 1,170 億 27 百万円、前年同期比 5.5%増）となりました。

コンデンサ事業は、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、364 億 90 百万円（前年同期 337 億 39 百万円、前年同期比 8.2%増）となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場向けで増加し、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売は、自動車市場及び産業機器市場向けで増加しました。

インダクティブデバイス事業の売上高は、367 億 38 百万円（前年同期 349 億 69 百万円、前年同期比 5.1%増）となりました。自動車市場向けの販売が増加しました。

その他受動部品は、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品及びセンサで構成されており、売上高は、501 億 86 百万円（前年同期 483 億 19 百万円、前年同期比 3.9%増）となりました。高周波部品の販売は、情報機器市場向けで増加しました。圧電材料部品・回路保護部品の販売は、通信機器市場及び自動車市場向けで増加しました。センサの販売は、自動車市場向けで増加しました。

(2) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、①記録デバイス事業 ②その他磁気応用製品 で構成され、売上高は、870 億 57 百万円（前年同期 861 億 95 百万円、前年同期比 1.0%増）となりました。

記録デバイス事業は、主にHDD用ヘッドとHDD用サスペンションから構成され、売上高は、590 億 74 百万円（前年同期 602 億 10 百万円、前年同期比 1.9%減）となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、販売数量が減少したことにより減収となりました。

その他磁気応用製品は、電源及びマグネットで構成されており、売上高は、279 億 83 百万円（前年同期 259 億 85 百万円、前年同期比 7.7%増）となりました。電源の販売は、産業機器市場向けで増加しました。マグネットの販売は、情報機器市場向けで増加しました。

(3) フィルム応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス（二次電池）及びアプライドフィルムで構成され、売上高は、224 億 84 百万円（前年同期 264 億 67 百万円、前年同期比 15.0%減）となりました。

エナジーデバイスの販売は、主要顧客の生産動向により、情報機器市場向けで増加したものの、通信機器市場向けで大幅に減少しました。

(4) その他

その他は、メカトロニクス（製造設備）等で構成され、売上高は、45 億 7 百万円（前年同期 47 億 10 百万円、前年同期比 4.3%減）となりました。

なお、上記 3 つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット
フィルム応用製品	エナジーデバイス(二次電池)、アプライドフィルム
その他	メカトロニクス(製造設備) 等

<海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の 2,116 億 80 百万円から 0.9%増の 2,135 億 65 百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の 90.3 %から 0.4 ポイント減少し 89.9%となりました。詳細については 12 ページの連結補足資料をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第 1 四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

・総資産	1 兆 2,412 億 73 百万円	(前期末比	0.1%増	)
・株主資本	6,182 億 22 百万円	(同	2.7%減	)
・株主資本比率	49.8%	(同	1.5 ポイント減	)

当第 1 四半期末の資産は、前期末と比較して 16 億 84 百万円増加しました。手元流動性として、現金及び現金同等物が 15 億 41 百万円及び短期投資が 4 億 97 百万円それぞれ減少した他、その他の資産が 26 億 28 百万円減少した一方、たな卸資産が 31 億 83 百万円及びその他の流動資産が 30 億 61 百万円それぞれ増加しました。

負債は、前期末と比較して 178 億 69 百万円増加しました。短期借入債務が 148 億 38 百万円及び仕入債務が 55 億 55 百万円それぞれ増加しました。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して 171 億 5 百万円減少しました。やや円高傾向に推移したことから外貨換算調整額が悪化に転じ、それを主因としてその他の包括利益(△損失)累計額が 96 億 31 百万円減少しました。

2) 当第 1 四半期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第 1 四半期	当第 1 四半期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,798	18,729	△ 4,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,999	△ 18,547	△ 2,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,651	1,725	△ 926
為替変動の影響額	9,956	△ 3,448	△ 13,404
現金及び現金同等物の増加(△減少)	19,406	△ 1,541	△ 20,947
現金及び現金同等物の期首残高	213,687	250,848	37,161
現金及び現金同等物の四半期末残高	233,093	249,307	16,214

* 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、前年同期比 40 億 69 百万円減少し 187 億 29 百万円となりました。非支配持分控除前四半期純利益は 52 億 7 百万円増の 62 億 87 百万円、減価償却費は 10 億 97 百万円減の 196 億 50 百万円となりました。資産負債の増減において、売上債権が 31 億 15 百万円減少している一方、たな卸資産が 31 億 39 百万円増加しております。また、その他の資産負債の増減(純額)が減少から増加に転じ、その変動額は 84 億 7 百万円となっております。

* 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、前年同期比 25 億 48 百万円増加し 185 億 47 百万円となりました。短期投資の取得の減少 28 億 73 百万円が減少要因となっている一方、固定資産の取得の増加 55 億 30 百万円が増加要因となっております。

* 財務活動によって得たキャッシュ・フローは、前年同期比 9 億 26 百万円減少し 17 億 25 百万円となりました。短期借入債務の増減(純額)の増加 205 億 50 百万円が増加要因となっている一方、長期借入債務による調達額の減少 108 億 12 百万円及び非支配持分の取得の増加 110 億 13 百万円がそれぞれ減少要因となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2015 年 3 月期の連結見通し>

2015 年 3 月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。
なお、当四半期における修正はありません。

(単位:億円, %)

期 科 目	2015年3月期 予想	2014年3月期 実績	2014年3月期対比 増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)
売 上 高	10,500	9,845	655	6.7
営 業 利 益	570	366	204	55.7
継続事業税引前当期純利益	560	398	162	40.7
当社株主に帰属する当期純利益	340	163	177	108.6
固 定 資 産 の 取 得	800	686	114	16.6
減 価 償 却 費	830	829	1	0.1
研 究 開 発 費	680	634	46	7.3

【注記】

TDK グループ(以下に定義します。)が現在入手しているエレクトロニクス市場、主要セット製品の見込み等に関する情報に基づき、それらに搭載される電子部品の需要を見直した結果、2014 年 4 月 28 日時点の予想と比較して、大きな変化は無いとの予測に基づく業績見通しであります。

(為替の見通し)

＊ 第2四半期以降の平均為替レートは対米ドル 100 円、対ユーロ 135 円を想定しております。

【 将来に関する記述についての注意事項 】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当第 1 四半期において、メディアテック株式会社は清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

該当事項無し

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、長期的な企業価値の拡大を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1 株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのため、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで長期的な企業価値の拡大を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率（ROE）や株主資本配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の 1 株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。なお、当四半期における配当見通しの修正はありません。

(単位：円)

	2015 年 3 月期 見通し	2014 年 3 月期 実績
中間配当	40.00	30.00
期末配当	40.00	40.00
年間配当	80.00	70.00

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資 産 の 部					
期 科 目	前 期 末 (2014.3.31現在)		当 第 1 四 半 期 末 (2014.6.30現在)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
流 動 資 産	653,285	52.7	655,451	52.8	2,166
現 金 及 び 現 金 同 等 物	250,848		249,307		△ 1,541
短 期 投 資	8,691		8,194		△ 497
売 上 債 権	206,472		204,432		△ 2,040
た な 卸 資 産	136,387		139,570		3,183
そ の 他 の 流 動 資 産	50,887		53,948		3,061
固 定 資 産	586,304	47.3	585,822	47.2	△ 482
投 資	38,401		39,095		694
有 形 固 定 資 産	374,032		375,484		1,452
そ の 他 の 資 産	173,871		171,243		△ 2,628
資 産 合 計	1,239,589	100.0	1,241,273	100.0	1,684

(単位:百万円, %)

負 債 及 び 純 資 産 の 部					
期 科 目	前 期 末 (2014.3.31現在)		当 第 1 四 半 期 末 (2014.6.30現在)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
流 動 負 債	373,781	30.2	391,831	31.6	18,050
短 期 借 入 債 務	132,237		147,075		14,838
一年以内返済予定の長期借入債務	37,147		36,486		△ 661
仕 入 債 務	95,688		101,243		5,555
未 払 費 用 等	86,664		85,502		△ 1,162
そ の 他 の 流 動 負 債	22,045		21,525		△ 520
固 定 負 債	213,565	17.2	213,384	17.2	△ 181
長 期 借 入 債 務	97,623		98,270		647
未 払 退 職 年 金 費 用 債 務	93,777		92,844		△ 933
そ の 他 の 固 定 負 債	22,165		22,270		105
(負 債 合 計)	587,346	47.4	605,215	48.8	17,869
資 本 金	32,641		32,641		-
資 本 剰 余 金	57,635		49,446		△ 8,189
利 益 準 備 金	26,651		26,643		△ 8
そ の 他 の 利 益 剰 余 金	624,919		625,621		702
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 87,134		△ 96,765		△ 9,631
自 己 株 式	△ 19,385		△ 19,364		21
(株 主 資 本 計)	635,327	51.3	618,222	49.8	△ 17,105
非 支 配 持 分	16,916	1.3	17,836	1.4	920
(純 資 産 合 計)	652,243	52.6	636,058	51.2	△ 16,185
負 債 及 び 純 資 産 合 計	1,239,589	100.0	1,241,273	100.0	1,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

期 科 目	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3
売 上 原 価	185,602	79.2	179,994	75.8	△ 5,608	△ 3.0
売 上 総 利 益	48,797	20.8	57,468	24.2	8,671	17.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	44,271	18.9	47,873	20.2	3,602	8.1
営 業 利 益	4,526	1.9	9,595	4.0	5,069	112.0
営 業 外 損 益 :						
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	643		1,136		493	
支 払 利 息	△ 859		△ 829		30	
為 替 差 益 (△ 損 失)	273		311		38	
そ の 他	602		142		△ 460	
計	659	0.3	760	0.4	101	15.3
継 続 事 業 税 引 前 四 半 期 純 利 益	5,185	2.2	10,355	4.4	5,170	99.7
法 人 税 等	3,665	1.5	4,068	1.8	403	11.0
継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益	1,520	0.7	6,287	2.6	4,767	313.6
非 継 続 事 業 非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 損 失	△ 440	△ 0.2	-	-	440	-
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益	1,080	0.5	6,287	2.6	5,207	482.1
非 支 配 持 分 帰 属 利 益	708	0.3	533	0.2	△ 175	△ 24.7
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	372	0.2	5,754	2.4	5,382	-

(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を組替え再表示しております。

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

期 科 目	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)	当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益	1,080	6,287	5,207
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後:			
外 貨 換 算 調 整 額	29,938	△ 10,140	△ 40,078
年 金 債 務 調 整 額	587	367	△ 220
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)	2,547	△ 153	△ 2,700
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計	33,072	△ 9,926	△ 42,998
四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	34,152	△ 3,639	△ 37,791
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益	1,666	282	△ 1,384
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	32,486	△ 3,921	△ 36,407

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)	当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
非支配持分控除前四半期純利益		1,080	6,287
営業活動による純現金収入との調整			
減価償却費		20,747	19,650
資産負債の増減			
売上債権の減少(△増加)		△ 4,042	△ 927
たな卸資産の減少(△増加)		△ 1,710	△ 4,849
仕入債務の増加(△減少)		6,323	7,630
未払費用等の増加(△減少)		△ 1,809	△ 4,014
その他の資産負債の増減(純額)		1,549	△ 6,858
その他の		660	1,810
営業活動による純現金収入		22,798	18,729
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得		△ 14,444	△ 19,974
短期投資の売却及び償還		4,994	4,155
短期投資の取得		△ 6,662	△ 3,789
有価証券の取得		△ 943	△ 51
固定資産の売却等		401	654
その他の		655	458
投資活動による純現金支出		△ 15,999	△ 18,547
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入債務による調達額		12,040	1,228
長期借入債務の返済額		△ 176	△ 1,080
短期借入債務の増減(純額)		△ 5,055	15,495
配当金支払		△ 3,579	△ 4,892
非支配持分の取得		△ 353	△ 11,366
その他の		△ 226	2,340
財務活動による純現金収入		2,651	1,725
為替変動による現金及び現金同等物への影響額		9,956	△ 3,448
現金及び現金同等物の増加(△減少)		19,406	△ 1,541
現金及び現金同等物の期首残高		213,687	250,848
現金及び現金同等物の四半期末残高		233,093	249,307

(注) 非継続事業のキャッシュ・フローは区分表示せず、継続事業のキャッシュ・フローと合算して表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

(5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「磁気応用製品」及び「フィルム応用製品」の3つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

なお、米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」の規定に基づき、非継続事業に係る数値を除外しております。

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 動 部 品	外部顧客に対する売上高	117,027	49.9	123,414	52.0	6,387	5.5
	セグメント間取引	859		815		△ 44	△ 5.1
	計	117,886		124,229		6,343	5.4
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	86,195	36.8	87,057	36.6	862	1.0
	セグメント間取引	292		21		△ 271	△ 92.8
	計	86,487		87,078		591	0.7
フィルム応用製品	外部顧客に対する売上高	26,467	11.3	22,484	9.5	△ 3,983	△ 15.0
	セグメント間取引	734		713		△ 21	△ 2.9
	計	27,201		23,197		△ 4,004	△ 14.7
そ の 他	外部顧客に対する売上高	4,710	2.0	4,507	1.9	△ 203	△ 4.3
	セグメント間取引	2,214		3,081		867	39.2
	計	6,924		7,588		664	9.6
セグメント間取引消去		△ 4,099		△ 4,630		△ 531	
合 計		234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
		金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
受 動 部 品		2,822	2.4	7,818	6.3	4,996	177.0
磁 気 応 用 製 品		4,623	5.4	7,123	8.2	2,500	54.1
フ ィ ル ム 応 用 製 品		2,110	8.0	286	1.3	△ 1,824	△ 86.4
そ の 他		△ 822	△ 17.5	△ 417	△ 9.3	405	-
小 計		8,733	3.7	14,810	6.2	6,077	69.6
全 社 及 び 消 去		△ 4,207		△ 5,215		△ 1,008	
営 業 利 益		4,526	1.9	9,595	4.0	5,069	112.0

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

(7) 連結補足資料

1. 為替レート

期 項目	前第1四半期 (2013.6.30現在)		当第1四半期 (2014.6.30現在)		前期 (2014.3.31現在)	
	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期 末 日	98.59	128.53	101.36	138.31	102.92	141.65

2. 海外売上高

(単位:百万円, %)

期 地 域	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州	21,328	9.1	19,195	8.1	△ 2,133	△ 10.0
欧 州	34,386	14.7	36,918	15.5	2,532	7.4
アジア他	155,966	66.5	157,452	66.3	1,486	1.0
海外売上高合計	211,680	90.3	213,565	89.9	1,885	0.9
日 本	22,719	9.7	23,897	10.1	1,178	5.2
連 結 売 上 高	234,399	100.0	237,462	100.0	3,063	1.3

(注) 1. 海外売上高は、売上先の地域別に基づくものです。

2. 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を除外しております。

3. 企業集団の状況

2014年6月30日現在の連結子会社は、国内 12 社、海外 103 社の計 115 社、持分法適用関連会社は、国内 4 社、海外 3 社の計 7 社です。

4. 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

期 製品区分	前第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)		前第2四半期 (2013.7.1～2013.9.30)		前第3四半期 (2013.10.1～2013.12.31)		前第4四半期 (2014.1.1～2014.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
コンデンサ	33,739	14.4	35,095	14.1	34,706	13.5	36,075	14.9
インダクティブデバイス	34,969	14.9	35,549	14.3	34,903	13.5	34,888	14.4
その他受動部品	48,319	20.6	48,760	19.5	47,528	18.4	47,142	19.4
受動部品	117,027	49.9	119,404	47.9	117,137	45.4	118,105	48.7
記録デバイス	60,210	25.7	66,305	26.6	68,989	26.7	61,199	25.2
その他磁気応用製品	25,985	11.1	26,550	10.6	26,750	10.4	28,303	11.7
磁気応用製品	86,195	36.8	92,855	37.2	95,739	37.1	89,502	36.9
フィルム応用製品	26,467	11.3	32,715	13.1	41,031	15.9	29,091	12.0
そ の 他	4,710	2.0	4,411	1.8	4,332	1.6	5,804	2.4
合 計	234,399	100.0	249,385	100.0	258,239	100.0	242,502	100.0

期 製品区分	当第1四半期 (2014.4.1～2014.6.30)	
	金 額	構成比
コンデンサ	36,490	15.4
インダクティブデバイス	36,738	15.5
その他受動部品	50,186	21.1
受動部品	123,414	52.0
記録デバイス	59,074	24.8
その他磁気応用製品	27,983	11.8
磁気応用製品	87,057	36.6
フィルム応用製品	22,484	9.5
そ の 他	4,507	1.9
合 計	237,462	100.0

(注) 2014年3月期に非継続となったデータテープ事業及びブルーレイ事業に係る数値を除外しております。